

「一般社団法人あおもり P G 推進協議会」設立趣意書

動物の軟骨等に含まれる糖タンパク質の一種のプロテオグリカンは、多様な生理活性を有することから、健康美容を通じた QOL (クオリティ・オブ・ライフ) を実現する画期的な機能性新素材として注目を集め、近年、化粧品やサプリメントなどのプロテオグリカン配合商品が次々と誕生している。

「あおもり P G」は、青森県で氷頭 (ひず) と呼ばれ古くから食されてきたサケ鼻軟骨を原料とし、弘前大学が開発した酢酸抽出技術の応用によって精製される安全・安心なプロテオグリカンである。同大学が「あおもり P G」を高純度に大量抽出できる技術を確立した 2000 年以降、青森県を中心とする各機関において研究が飛躍的に進み、ヒアルロン酸以上の保湿作用や細胞増殖促進効果、抗炎症作用など多様な生理機能が解明されてきた。

青森県プロテオグリカンブランド推進協議会は、「あおもり P G」の認知度向上と信頼性の獲得を目的に平成 23 年 7 月 1 日に設立され、含有量等の基準を満たした商品に対する「あおもり P G ブランド認証マーク」の使用許可のほか、公式ホームページの運営、認証商品のリーフレット作成、首都圏での展示会出展など、会員 P G 商品の P R と販路拡大事業を展開してきた。現在、その会員数は 78、認証商品数は 129 となるなど、「あおもり P G」のブランド力の増進と消費者に対する正しい情報の提供に寄与してきたところである。

しかしながら、今後、プロテオグリカン市場の一層の拡大が見込まれる中、青森県プロテオグリカンブランド推進協議会の活動内容をさらに充実させていくためには、法人化による組織体制の強化が不可欠な状況である。

「あおもり P G」を使用する安全・安心な P G 商品の認証等を通じて P G の認知度向上を図り、もって「あおもり P G」のブランド力の増進に寄与するため、任意団体である青森県プロテオグリカンブランド推進協議会を発展的に改組して、「一般社団法人あおもり P G 推進協議会」を設立することとする。

平成 28 年 6 月 2 日

設立発起人代表 カネショウ株式会社

代表取締役社長 櫛引 利貞

同 株式会社角弘

代表取締役社長 小田桐 健藏